

2022年度児童発達支援事業に係る自己評価結果公表用

公表日：2023年1月30日

事業所名：ディスカバリークラブ

	チェック項目	現状評価（実施状況・工夫点等）	保護者の評価			保護者の評価を踏まえた改善目標・内容				
			はい	どちらともいえない	いいえ					
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	活動内容利用人数によって、部屋の使い分け等によりスペースの確保をしています。また感染症対策として分散して遊遊を行っています。	4	1		感染対策の観点も含め、今後もスペースを十分に確保してまいります。				
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	指定基準以上の人員は配置しています。また保育士、作業療法士、臨床心理士、教員資格も配置しています。	4	1		今後も利用者の状況に応じて配置を確保していくとともに、定期的な研修を通して職員の専門性の向上を目指します。				
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	事業所内は段差がなく、車椅子でも利用可能となっています。また玄関は取り外し可能なスロープを用意しています。	1		4	今後も必要に応じて、設備の導入を検討します。				
	4 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子どもたちの活動に合わせた空間になっているか	療育前後、送迎車及び事業所の消毒と清掃をし、また最新の空気清浄機の導入をしています。色合いや視覚支援等、利用者に合わせた空間づくりをしています。	5			今後も清潔な環境を保つよう継続して参ります。				
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）への職員の積極的な参画	事業所内、事業所間での定例ミーティングにて業務改善の検討及び報告をし、定期的に見直しをしています。	/			今後も継続して参ります。				
	6 第三者による外部評価を活用した業務改善の実施	第三者による外部評価の実施と、それに基づく改善点を事業所全体で共有し課題の改善を行っています。				今後も継続して参ります。				
	7 職員の資質の向上を行うための研修機会の確保	個人で研修に参加した場合は伝達研修も行っております。また定期的に障がい特性に関する研修なども計画して行っております。				今後も継続して参ります。				
適切な支援の提供	8 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画が作成されているか	利用開始時のアセスメント、相談支援事業所のサービス利用計画、半年に一回の事業所内での支援会議と保護者様とのモニタリングに基づき計画を作成しています。	5			モニタリングの際に、保護者様のご意向を伺いながら個別支援計画を作成、修正しております。その上でニーズに合ったプログラムをご案内して参ります。				
	9 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	プログラムの目標に沿いながら、毎月、次月活動内容を検討しています。また半期に一度、活動内容を見直ししております。	5			今後もプログラムの目標に沿いながら、利用者のニーズに合わせて活動内容を検討、修正して参ります。				
	10 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	現在行っておりません。	1		3	1	新型コロナウイルス感染症状況を鑑み、必要に応じて実施します。			
	11 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で必要な支援内容が適切に設定されているか	プログラム全体の目標と、個別支援計画の項目を対応させることにより、適切な目標設定を行っています。また毎月の支援会議にて、具体的な支援内容を検討しています。	5				今後も継続して参ります。			
	12 児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われているか	週1回のケース会議、また毎日のミーティングにて、個別支援計画に基づいた療育を検討、実施しています。	5				今後も継続して参ります。			
	13 支援開始前における職員間でその日の支援内容や役割分担についての確認の徹底	毎朝、昼、職員間でミーティングを行い、活動内容と支援の配慮点、役割分担について確認しています。	/			今後も継続して参ります。				
	14 支援終了後における職員間でその日行われた支援の振り返りと気付いた点などの情報の共有化	療育後職員間で振り返りを行い、活動内容と利用者の様子について振り返りを行い、次回の見直しを立てています。				今後も継続して参ります。				
	15 日々の支援に関する正確な記録の徹底や、支援の検証・改善の継続実施	毎療育後、業務日報と利用者別記録に記録を残しています。また前回の療育を振り返りながら、活動と支援について検討し見直しをしております。				今後も継続して参ります。				
	16 定期的なモニタリングの実施及び児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画の見直し	初回個別支援計画作成時から、半年毎に、計画の見直しを行っております。				今後も継続して参ります。				
保護者への説明等	17 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	契約、利用開始時に、一通り説明しております。				5			今後も継続して参ります。	
	18 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	システムやライン等を用い文面や写真にて、その日の様子や利用者の変化、成長、課題等を共有しております。				4		1		療育後のシステムを通しての情報共有ははじめ、ライン等にて今後も情報共有できるよう努めて参ります。
	19 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	ご相談内容に応じて、事業所に保護者を招いて面談を行い、利用者の支援はじめご家庭の困り感等伺ったりに必要に応じて関係機関の窓口を紹介しております。				1		4		モニタリングにて保護者様のご意見を詳細を伺って参ります。その他面談は、新型コロナウイルス感染症の状況を鑑みながら、ご要望があった場合に個別で実施して参ります。
	20 父母会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	新型コロナウイルス感染症により今年度1月までは行いませんでしたが、3月また次年度以降、保護者様を招いてのイベントを開催予定です。						2	3	新型コロナウイルス感染症状況を鑑みながら、3月また次年度以降、保護者様を招いてのイベントを開催予定です。
	21 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	関係者、管理者を中心に事実確認と今後の対応について検討するとともに、保護者への改善報告後、再度事業所内で周知を徹底しております。				3		2		今後も継続して参ります。
	22 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	システムを用いて、その日の活動の様子を共有したり、電話やLINEにて意思疎通や情報伝達を行っております。	4		1		今後も継続して参ります。			
	23 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	毎月、事業所から当月のニュースと双月のカレンダーを発行し、活動の様子始めとした情報共有や次月の活動についてお知らせしております。またSNSにて情報発信も行って参ります。	5				今後も継続して参ります。			
	24 個人情報に十分注意しているか	入館時に個人情報取り扱いについて確認するとともに、退職者が出た場合はパスワードの変更や写真の削除をしております。また利用者の個人ファイルは鍵付きの倉庫で管理しております。	4		1		今後も継続して参ります。			
	関係機関との連携	25 子ども状況に精通した最もふさわしい者による障害児相談支援事業所のサービス担当者会議への参画	現在参加していませんが、定期的に相談支援員とモニタリングを行い、利用者の様子を共有しております。	/			今後も継続して参ります。			
26 児童発達支援事業所からの円滑な移行支援のため、保育所や認定こども園、幼稚園、小学校、特別支援学校（小学部）等との間で支援内容等の十分な情報共有		現在実施していませんが、保護者を通して利用者の通所先での情報を伺っております。	今後も継続して参ります。							
27 放課後等デイサービスからの円滑な移行支援のため、学校を卒業後、障害福祉サービス事業所等に対するそれまでの支援内容等についての十分な情報提供		現在、該当者がいません。	事例が出た場合は、情報提供を迅速かつ正確に行います。							
28 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携や、専門機関での研修の受講の促進		担当の相談支援員とモニタリングを行い連携しながら支援を行っています。また必要に応じて研修に参加しております。	今後も継続して参ります。							
29 事業所の行事への地域住民の招待など地域に開かれた事業の運営		野外活動プログラムのフィールドが郊外にあり、当該の地域住民の方との交流を心掛けています。また再来年度以降、地域住民を招待してのイベントを実施予定です。各種マニュアルを作成し、作成のタイミングでシステムを通して周知しておりますが、徹底できていない部分もありませんので改善してまいります。半年に一度、消防署と連携して避難、通報訓練を行いました。また内一回は利用者を含めて避難訓練を実施しました。	今後も継続して参ります。							
非常時等の対応	30 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	野外活動プログラムのフィールドが郊外にあり、当該の地域住民の方との交流を心掛けています。また再来年度以降、地域住民を招待してのイベントを実施予定です。各種マニュアルを作成し、作成のタイミングでシステムを通して周知しておりますが、徹底できていない部分もありませんので改善してまいります。半年に一度、消防署と連携して避難、通報訓練を行いました。また内一回は利用者を含めて避難訓練を実施しました。	4		1		今年度は避難訓練実施報告と合わせて非常災害対策計画をシステムにて公開しております。順次、その他のマニュアルなどもシステムにて公開予定です。			
	31 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	半年に一度、消防署と連携して避難、通報訓練を行いました。また内一回は利用者を含めて避難訓練を実施しました。	1		4		訓練とともに、システムを通して訓練の様子の報告を、今後もご報告いたします。			
	32 虐待を防止するための職員研修機の確保等の適切な対応	定期的な研修を通して、虐待防止を徹底しております。	/			今後も継続して参ります。				
	33 やむを得ず身体拘束を行う場合における組織的な決定と、子どもや保護者に事前十分に説明し、了解を得た上で児童発達支援計画又は放課後等デイサービス計画への記載	契約書にその旨記載し、契約時に説明を行っております。現在、該当者がいないため計画書へ記載している利用者はいません。				今後も継続して参ります。				
	34 食物アレルギーのある子どもに対する医師の指示書に基づく適切な対応	アレルギーの有無を利用開始時に聞き取り、システム表示により見逃さないよう注意しております。				今後も継続して参ります。				
35 ヒヤリハット事例集の作成及び事業所内での共有の徹底	関係者が作成し、社内全体への共有を促すとともに、改善及び防止策を検討しております。	今後も継続して参ります。								
満足度	36 子どもは通所を楽しみにしているか	毎月子どもたちの様子や好きな職員間で共有しながら、また季節感のあるプログラムを取り入れ、事業所全体で計画しております。利用者からの「楽しかった」や保護者からの「楽しかったと家で話してくれた」というお声も頂戴しております。	5				今後も定期的にプログラム内容や時間帯を見直し、ご利用者のニーズに合ったプログラムが実施できるように努めて参ります。			
	37 事業所の支援に満足しているか	利用者一人ひとりの目標に寄り添っている点、またプログラムの充実度から喜びのお声を頂いております。今後、さらに療育の質を上げ、利用者の成長をサポートできるよう尽力して参ります。	5				今後も職員研修の充実によって専門性の向上に努めながら、支援の質を上げ、利用者の成長をサポートできるよう尽力して参ります。			